European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations

2025 年 10 月 1 日

報道関係各位

一般社団法人　欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

EFPIA Japan患者団体支援プログラム「PASE」
第8回PASE AWARD受賞団体決定のお知らせ

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan, 会長：岩屋孝彦）は、今回で 8 回目を迎える患者団体支援プログラム「PASE (Patient Advocacy Support by EFPIA Japan) AWARD」の受賞団体を下記の通り決定しましたのでお知らせします。PASE AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を促し、患者さんの声が適切に医療制度に反映されることで患者さんを取り巻く医療環境がより良いものに発展していくことを目的に、EFPIA Japan が 2017 年から実施しているプログラムです。

第 8 回　PASE AWARD 受賞団体

受賞団体名	受賞した実施計画
NPO 法人つばめの会	オンラインサロンを中心とした偏食・少食・経管栄養依存症の小児についての医学的研究会の設立
特定非営利活動法人 凸凹ライフデザイン	患者と保護者の主体性を高める、当事者団体による発達障害のある子どもの医療の実際に関する調査提言事業
特定非営利活動法人 肺がん患者の会ワンステップ	共創の始まり――11 月肺がん啓発月間 国際患者対話
特定非営利活動法人 PAH の会	肺高血圧症患者向けガイドライン作成と啓発プロジェクト
特定非営利活動法人 両育わーるど	“やさしさ”がズレない職場へ：難病マナー研修の深化と実証

本年度の PASE AWARD は、「患者さんのヘルスケアと医療環境の改善に向けた患者団体活動」をテーマに、活動計画の公募を行いました。7 月 4 日までに 12 の団体から応募があり、書類による 1 次審査、プレゼンテーションおよび質疑応答による最終審査を経て、今年は 5 団体が PASE AWARD を受賞しました。

PASE AWARD は 2023 年度より、法人格を持たない患者団体や患者支援団体にも応募資格を広げ、昨年度から、助成金を応募団体の年間収支予算の 50%を上限として、最大 50 万円、最小 15 万円と規定し、団体規模に応じた助成金を提供しています。

最終審査の選考委員は以下の通りです。

中山 健夫先生（京都大学医学部 健康情報学教授）

高山 智子先生（静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科教授）
井上 祥先生（横浜市立大学共創イノベーションセンター 特任准教授）
岩屋 孝彦 EFPIA Japan 会長（サノフィ株式会社）
キャスパー・ブッカ・マイルヴァン EFPIA Japan 副会長（ノボ ノルディスク ファーマ株式会社）
ヤンシュテファン・シェルド EFPIA Japan 理事（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社）
内田大介 EFPIA Japan ガバナンス・法務委員会 委員長（サノフィ株式会社）

EFPIA Japan 会長の岩屋 孝彦は次のように述べています。「第 8 回 PASE AWARD においても、患者さんのヘルスケアと医療環境の改善に寄与するすばらしい活動計画が多く寄せられました。応募いただいたすべての患者団体にお礼申し上げます。EFPIA Japan では今後も患者団体活動の支援や連携を強化し、患者さんを取り巻く医療環境の向上に向けて尽力していきます。」

受賞団体のうち、審査において最も評価が高かった団体には、10 月 20 日に行われる授与式において、活動計画を発表いただく予定です。

EFPIA Japan 患者団体支援プログラム「PASE AWARD」について

EFPIA Japan は、患者団体との協働や交流を通じて、患者さんのニーズや政策提言を社会に発信する機会と活動をサポートしています。PASE（Patient Advocacy Support by EFPIA Japan）AWARD は、日本の患者団体活動の活性化を支援する目的で、2017 年に設立されました。過去 8 年間を通じて延べ 133 の団体から幅広い活動計画の応募があり、本年は 5 団体に対して、総額で 2,190,000 円の助成を行います。

PASE についての詳細はリンクをご参照ください。

http://efpia.jp/pase/index.html

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (http://efpia.jp/)
2002 年 4 月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 24 社が加盟しています。2024 年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約 29.4%を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会（EFPIA, European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (http://www.efpia.eu)
EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 37 の業界団体、欧州で活動する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業（SME）の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations

お問い合わせ先：

岡 幸恵
EFPIA Japan 広報部会 PASE 担当
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4－1－17
神谷町プライムプレイス
ルンドベック・ジャパン株式会社
TEL: 070-7538-5301
Mail: yuok@lundbeck.com

金田 真由美
EFPIA Japan 患者支援委員会 PASE 担当
〒106-0041 東京都港区麻布台 1-3-1
麻布台ヒルズ 森 JP タワー26 階
メルクバイオファーマ株式会社
TEL: 070-8821-5436
Mail: mayumi.kaneda@merckgroup.com